

様々なデバイスを一元管理することで
セキュリティ対策につながる！

組織のデバイスを適切に 管理しながら情シスの 業務負担軽減を実現

はじめに

デバイスの使用状態を把握できない環境では セキュリティリスクが高まる

近年のリモートワークの普及により、PCやスマホによる社外から社内システムへのアクセスの管理に頭を悩ませる企業が増えています。加えて、増加するデバイスの管理も悩みの種です。

Workspace ONEは、IDアクセス管理とモビリティ管理を統合したプラットフォームです。場所やデバイスを問わず、様々なアプリやデータにスムーズかつセキュアなアクセスを可能にします。

本資料では、Workspace ONEの導入により、適切なデバイス管理や情シスの負担軽減に成功した企業の例をご紹介します。

INDEX

はじめに	1
デバイスの使用状態を把握できないような環境ではセキュリティ リスクが高まることも	
1. 導入の背景	
課題：デバイス管理ができない・情シスへの大きな負担	4
課題1：デバイスの数が増え、管理しきれない	5
課題2：情シスに業務負担がかかっている	6
2. Workspace ONE導入支援サービスが選ばれた理由	
高い操作性とクラウド上の管理により作業負担の軽減を実現	8
メリット1：使いやすいシンプルな管理画面	9
メリット2：アクセスの制限・管理が可能	10
メリット3：クラウドで一元管理が可能	11
3. 導入の効果	
効果1：従業員の働きやすい環境づくりに成功	13
効果2：適切なデバイス管理で状況把握可能に	14
効果3：ゼロタッチプロビジョニングを実現	15
効果ビフォーアフター	16
おわりに	17
Workspace ONEで多忙な情シスを負担から解放	
企業情報	